

投資事業評価調書（新規）

部課室名	砂防課	記入責任者職氏名 (担当者氏名)	砂防課長 阪本 哲 ( 林 任輝 )	内線	4459 (4465)
------	-----	---------------------	-----------------------	----	----------------

事業種目	砂防事業	事業名	事業区間	総事業費	約1.3億円
		通常砂防事業 ねりがわいけに 錬金池谷川		内用地補償費	約0.3億円

所在地			事業採択 予定年度	着工予定 年 度	完成予定 年 度
神崎郡 香寺町 須加院 <sup>すかいん</sup>			16年度	16年度	18年度

事業目的	事業内容
土石流災害対策 ・土石流危険渓流に該当し、渓岸の浸食が進んでおり土砂災害の危険性が高まっているため、堰堤工を設置して地域住民の人命、財産及び町道、地域交流の拠点である町立いきがいセンターを保全する。	・砂防堰堤工 1基 (H = 9.5m, L = 52.7m)

評価視点	評価結果の説明
(1)必要性 安全・安心	・錬金池谷川は土石流危険渓流である。 ・渓岸の浸食が進むなど流域内も広範囲に荒廃しているが、砂防設備は未整備である。 ・保全対象: 人家 = 12戸、公共施設 = 1級町道須加院線他、神社、 香寺町いきがいセンター、田畑 = 1.77ha
地域の活性化	・砂防堰堤工事により土砂災害の危険性が軽減され、地域の生活道路である1級町道須加院線を保全することにより、地域間の交流に一層寄与する。
快適性・ゆとり	・堰堤設置により土石流を止め、下流域への土砂氾濫を防止することにより、下流域の住民に安全で快適な生活空間を提供する。
その他	・地元の土砂災害に対する認識度も高く、事業化への要望が強い。
(2)有効性・効率性 有効性	・人命・財産（人家12戸）及び地域の主要交通網である1級町道須加院線、地域のレクリエーション拠点である町立いきがいセンターが保全されるので、事業実施による投資効果は大きい。
効率性	・町等の協力体制が整っており、円滑な事業執行が可能である
(3)環境適合性	・事業に伴う地形の改変を最小限にとどめ、工事による法面については緑化を図るなど環境保全に努める。
(4)優先性	・土石流の想定被害区域には人家12戸及び町道、地域のレクリエーション拠点である町立いきがいセンターがある。 ・流域の荒廃が激しく進み、土砂流出の危険性が高く、須加院地区の人命・財産等を保全するため早急な対策が必要である。